

「知・地域共創コンテスト」二次審査会の実施・観覧募集

<p>◆アピールポイント</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・令和6年5月24日の市長定例記者会見で発表した「スタートアップと地域の共働による新社会システム共創コンテスト」の一次審査通過 22 企業を決定しました。 ・二次審査会では、各共創チームの今後の共創の取組をプレゼン審査し、実証実験に進む採択者を決定します。この二次審査会の観覧者を募集します。
<p>◆内容など</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・静岡市では、新たな価値を創造し、解決策を提供してくれる、「新たな知」を持つスタートアップと、地域の団体・コミュニティなどの地域社会の大きな力の共働により、市内の様々な課題を解決する新しい社会システムづくりを促進しています。 ・本コンテストでは、市が抱える社会課題の解決につながる提案を募集し、新しい社会システムの共創に向け取組を実施します。 ・約 300 件の応募の中から、一次審査通過した企業（※別紙一覧）が、課題所管課等と共創チームを立ち上げ、二次審査に向けた計画策定を行っています。 <p>■行政課題発信型 「UNITE（ユナイト）」：12 件・13 社 公式 WEB サイト https://shizuoka-city.eiicon.net/unite2024</p> <ul style="list-style-type: none"> ・静岡市から提示する 20 件の課題に対する提案を募集 <p>■スタートアップ提案型 「BRIDGE（ブリッジ）」：9 社 公式 WEB サイト https://shizuoka-city-startup-bridge.com</p> <ul style="list-style-type: none"> ・静岡市の社会課題解決につながると考えられる提案を、「一般部門」「B×（ブルートランスフォーメーション）部門」で募集 <p>【二次審査会概要】</p> <p>1 日目：UNITE 令和6年11月13日（水）午後1時から6時まで 2 日目：BRIDGE 令和6年11月14日（木）午後1時から5時まで 会場：クーポール会館 5階 5-A（葵区紺屋町 2-2） ※オンラインでも同時配信</p>
<p>◆二次審査観覧 申込方法</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・観覧無料/事前申込制（定員 120 名） ・以下のページからお申込みください。【締切：11 月 13 日（水）】 https://shiz-cocreate-contest.peatix.com ・現地会場での観覧は、応募者多数の場合は抽選となります。
<p>◆URL（詳細）</p>	<p>コンテスト WEB サイト https://shizuoka-city-startup.com/</p>

別紙資料 有(一次審査通過企業一覧)

【問合せ】

産業政策課 創業・イノベーション推進係
(清水庁舎5階) 担当 村松、木下
電話 054-354-2313

知・地域共創コンテスト 一次通過一覧

【行政課題発信型 UNITE】 12件・13社

課題テーマ	企業名	共創事業タイトル	担当部署
01【地域自治①】 地域団体の負担軽減等による持続可能な組織運営や住民参加の促進	(株)コサウェル	町内活動をスマートに繋げる：町内リンク360	市民自治推進課
	ジャパンバストレスキュー(株)	次世代のスマート自治地域団体の負担軽減&活性化	
02【地域自治②】 民生委員・児童委員による「地域の見守り機能」が持続可能に機能する社会的仕組みづくり	ためま(株)	地域の住民が互いに共感することで生まれる幸せが、静岡市に住む理由の1位になる社会の実現	福祉総務課
04【子ども・教育②】 安心安全な「子どもの遊び場商店街」の実現	(株)TOKAIケーブルネットワーク	子どもの見守りDX化による「見える」安心の提供へ	子ども未来課
08【交通①】 持続可能な郊外・山間地域の地域公共交通手段の確立	(株)パブリックテクノロジーズ	郊外・山間地域における「公共ライドシェア」の推進	交通政策課
09【交通②】 高齢者が移動に困らない交通基盤の構築	(株)Fracti	シェアリングムーバーで、高齢者が移動に困らない暮らしを実現	交通政策課・高齢者福祉課
10【交通③】 新しいまち(宮上・水上エリア周辺)の新しい移動のあり方検討	産電工業(株)	大谷・小鹿地区を拠点とする新たな交通サービス	大谷・小鹿まちづくり推進課
11【環境】 余剰再生電力の地域内での最大限有効活用・域外融通によるカーボンニュートラルの実現	nicomobi(株)・ (株)LEALIAN	大谷・小鹿地区から始める公民連携で目指すカーボンニュートラル	大谷・小鹿まちづくり推進課
14【観光③】 茶畑に関する体験型の観光コンテンツ提供の仕組みづくり	(株)そふと研究所	世界とつながる静岡のお茶ツーリズム	観光政策課
15【まちづくり①】 特産品等を取り扱う個店の認知拡大や、エリアでのブランド確立による来店者数増加の仕組みづくり	AIQ(株)	AIを活用したSNS施策による食のブランディング化構築基盤	商業労政課
	ジオ・マーク(株)	商店街情報発信力強化プロジェクト	
16【まちづくり②】 中心市街地や商店街の賑わい企画を自律的に立案できる仕組みづくり	PDC(株)	データドリブン商店街～DXを活用した商店街活性化プロジェクト～	商業労政課

※テーマNo.3,7,12,13,17,18,19,20は一次通過企業なし

【スタートアップ提案型 BRIDGE】 9社

企業名	共創事業の名称	概要
(株)NearMe	持続可能な観光交通と生活交通の共存	交通サービスの効率化・最適化が求められている静岡市において、独自のマッチングシステムと既存タクシー車両を活用した相乗り(シェア乗り)サービスを提供し、需給バランスの不均衡を解決する。
(株)LivEQuality大家さん	「住まいと繋がり」提供スキームの静岡モデルの開発	シングルマザーの住まいの課題に取り組み、同居提供によるシングルマザーの自立をサポートしてきた当社の連携ノウハウ/不動産調達ノウハウを生かし、静岡市、および民間企業/団体との共創による新たな静岡モデルを開発し、住まいの貧困問題の解決を目指す。
特定非営利活動法人 静岡ビジネスサポートセンター	若者のシビックプライドを醸成し人口80万人を目指すプロジェクト	静岡市をより良くするアイデア投稿サイト「だもんで静岡」で市民の声を集め、課題については行政と民間の共助で解決をはかる仕組みを構築し市民自治を推進することで、若者中心に市政に関心をもつ市民を増やし定住人口80万人を目指す。
一般社団法人 しずおか民家活用推進協会	[YUI YUIプロジェクト] 空き家・民家活用による地域コミュニティ再生、ソーシャルビジネスモデル構築	人口減少・高齢化の課題に対し、まず由比地区にて空き家・民家の活用により地域住民・移住者・来訪者の居場所づくりを進め、地区団体・市内NPO・企業等と連携し、年配者・子ども・若者などが気軽に立ち寄ることのできる居場所を開設し、空き家活用にも寄与する地域再生拠点を創設する。
(株)CSAtravel	インバウンド向け観光コンテンツ「イグルツァー」	インバウンド観光客の取り込みや宿泊者が少ない課題に対し、市内観光資源を活かしたツアーを企画市内の観光施設などと連携して企画し、地元ならではのツアープログラムの造成を行い、静岡の魅力発信と滞在性を高め、インバウンドの増加や長期滞在、消費拡大を狙う。
(株)asai	経血検査システムの開発	婦人科系疾患を理由に欠勤や退職などの生産性損失防ぐため、市内企業や市内病院と連携をして女性特有の健康状態を可視化するツールとしての簡易経血キットのニーズ検証を行う。ユーザーインタビューを行い、使いやすさや既存の検査方法との比較により改善を目指す。
(株)Lively	食がつかなく、聴くでつながる心身の健康増進プロジェクト	静岡市内の中食事業者等と連携し、心身の健康増進をサポートするオンラインコミュニティを立ち上げ、健康(孤独解消を含む)に対する啓蒙と、行動変容のきっかけ作りを支援する。孤食になりがちな一人暮らしの人向けに、LivelyTalkの利用により孤独の解消とウェルビーイングの向上を目指す。
(株)ウミゴ- Marine Sweeper(共同提案)	しずまえアップサイクル 釣りの地域資源化	適切な釣り場開放システム、海釣りGOと、海底環境の改善を行うMarine Sweeperのアップサイクルシステムを静岡市の釣り好適地へ導入し、臨海の遊休地を持続的な経済活性地と環境保全の両立を図る。多くの漁港で顕在化している釣り人のニーズを漁業者の共存可能な新しい地方創生を目指す。
一般社団法人 日本ROV協会	潜水士不足を解消するダム・港湾等水中インフラ点検向け ROV(水中ドローン)技術者および事業者の育成	水中インフラの老朽化と少子高齢化による点検人材(潜水士)の減少という課題と激甚化する豪雨災害に備えるべく、水中インフラ点検人材の育成としてROV(水中ドローン)技術者の育成スクールを静岡市の事業者と実施する。